

2014 Mid Winter Regatta

帆走指示書

2014年2月16日(日)

J S A F 外洋南九州  
Team Vintage

# 2014 Mid Winter Regatta

## 帆走指示書

### 1 適応規則

- 1.1 RRS 2013-2016 国際セーリング競技規則に定義された規則を適用する。
- 1.2 IRC クラスは、IRC2014 ルールを適用する。  
ただし、IRC 規則 22.4 は適用しない。
- 1.3 JSAF 外洋特別規定 2010-2011 版のカテゴリー5 を適用する。

### 2 レース日程 およびレース海面

- 2.1 レース日程 2014年2月16日(日)
- 2.2 永田川沖南側海面(木材港沖付近)

### 3 クラス分けとスタート時間

- 3.1 クラス分けは次のとおりとする
  - 3.1.1 IRC クラス…2014年度IRC証書を有する艇  
予告信号 10:25
  - 3.1.2 オープン クラス…3.1.1以外の艇  
予告信号 IRCクラスと同じ
- 3.2 第2レースのスタート予告信号は、第1レースの最終艇がフィニッシュしてから10分以降とする。

### 4 コースとマーク

- 4.1 風上・風下コースで第1レース・第2レースの2レースをおこなう。
  - 4.1.1 第1レースは、スタート後に以下のマークを左に見て2周した後にフィニッシュする計4レグのコースとする。  
  
スタート→上マーク→下マーク→上マーク→フィニッシュ
  - 4.1.2 第2レースは、スタート後に以下のマークを左に見て2周半した後にフィニッシュする計5レグのコースとする。  
  
スタート→上マーク→下マーク→上マーク→下マーク→フィニッシュ
- 4.2 各マークは、上マーク(円筒白)・下マーク(円筒白)とし、各マークはスタートおよびフィニッシュのリミットマークを兼ねている。

### 5 スタートライン

- 5.1 スタートラインは、スターボードの端となる本部船:( )の“オレンジ色旗”を揚げたポールとポートの端のリミットマーク(円筒白)との間とする。(本部船は右に見てスタート)

### 6 フィニッシュライン

- 6.1 フィニッシュラインは、ポートの端となる本部船:( )の“オレンジ色旗”を揚げたポールとスターボードの端のリミットマーク(円筒白)との間とする。(本部船は左に見てフィニッシュ)

## 7 スタート信号

- 7.1 予告信号（5分前） J S A F パージ旗を展開し、短音1声を発する。
- 7.2 準備信号（4分前） P旗を展開し、短音1声を発する。
- 7.3 （1分前） P旗を降下し、短音1声を発する。
- 7.4 スタート信号 J S A F パージ旗を降下し、短音1声を発する。

## 8 リコール

### 8.1 個別のリコール

- 8.1.1 リコール艇があった場合は、X旗を展開し、長音1声を発する。全てのリコール艇が復帰した時点で降下する。ただし、リコール解消の有無にかかわらず、4分後にはX旗を降下する

### 8.2 ゼネラルリコール

- 8.1.2 ゼネラルリコールの場合、第1代表旗を展開し、長音2声を発する。  
ゼネラルリコール後の、新しい予告信号は第1代表旗降下1分後とする。

## 9 スタートの延期

- 9.1 本部船に回答旗を展開し、短音2声を発する。降下1分後に予告信号を発する。

## 10 コース短縮

- 10.1 コース短縮する最終レグの回航マーク付近でマークポート：（ ）にS旗を掲揚する。コース短縮したフィニッシング・ラインは、スターボードの端となる本部船：（ ）の“オレンジ色旗”を揚げたポールとポートの端のリミットマーク（円筒白）との間とする。（本部船は右に見てスタート）

## 11 タイムリミット及びレース終了時刻

- 11.1 トップ艇フィニッシュ後60分以内とする。それ以前にフィニッシュ出来なかった艇はDNFとする。

## 12 リタイヤ

- 12.1 リタイヤした艇は、速やかにレースコミッティに連絡しなければならない。

## 13 レースの中止

- 13.1 2014年2月16日 9:00までにレース委員会より連絡する。

## 14 出艇申告及び帰着申告

- 14.1 出艇申告 2014年2月16日 9:30までに参加料と出艇申告書をレース委員会に提出すること。  
※IRCクラス出艇申告書には必ずセイル番号を記載すること。

- 14.2 帰着申告 ゴールをもって帰着申告とする。

## 15 抗議

- 15.1 抗議艇はレース終了後30分以内に提出すること。抗議料は5000円とし、抗議が成立した場合は返却する。

## 16 順位の設定

### 16.1 IRCクラス

- IRC証書に記載されているTCCによるタイムオンタイムを採用する。  
所要時間×T.C.C.=修正時間とし、修正時間の小さい艇を上位とする。

### オープンクラス

- 着順による所要時間の小さい艇を上位とする。

## 17 表彰と表彰式

17.1 前述により順位を決定し表彰する。

IRC クラス 1位、2位、3位  
オープン クラス 1位

17.2 レース結果と表彰式

レース結果は2月17日以降にJSAF外洋南九州ホームページに掲載します。  
表彰式は3月9日篤姫カップ表彰式同日に行います。

17.3 レース直後よりKMSの会議室にて、おでんの炊き出しを行います。  
同時にレース参加艇に対して参加景品の抽選会を行います。

## 18 レース参加料

18.1 JSAF会員艇 3,000円 その他の艇 5,000円

## 19 レース委員会及びプロテスト委員会

19.1 レース委員長 昇 裕次郎 090-3669-7563  
田原 達也

19.2 プロテスト委員長 坂元 善行 090-6294-9847  
市来 孝夫

## 20 責任の所在

20.1 レース参加艇の乗員及び船体の安全もしくは、海上ならびに陸上での事故については、その責任は全てのレース参加艇・参加者が負うものとし、主催者ならびにレース主催者は、その責任を一切負わない。

20.1 レース艇が【スタートするか否か】または【レースを続行するか否か】は各艇の責任において決定しなければならない。

## 21 その他

21.1 ライフジャケット着用義務

Y旗掲揚(ライフジャケット着用義務)の有無にかかわらず、出艇したレース艇の競技者は着艇するまでライフジャケットを着用しなければならない。但し、ライフジャケットは検定品である必要はなく自己責任において膨張式やフローティングジャケットでも良い。

また、これらは艇からの抗議の対象とはならない。

21.2 競技者は故意にごみを水中に投棄してはならない。

主 催 JSAF加盟外洋南九州

運 営 ヨットチーム Vintage

協 賛 ノースセールジャパン (高野 佳雄)

コーラウパシフィック (田中 宏昭)